

13. b

14. 2 → 甲状腺機能低下症は非特異的な症状が多い

15. b → 2 : 女性に多く月経異常、乳汁漏出、不妊の症状
3 : 成長ホルモン分泌過剰
4 : 頻脈が認められる

16. e → 1 : 四肢遠位部のしびれ
2 : 受診は年1回、単純性網膜症中期以降は3～6ヵ月に1回
3 : 微量アルブミンの測定

17. e → 1 : 標準体重を元に設定
3 : バランス良く栄養素をとる

18. 3 → 2 : 5%以下
5 : 小児～思春期に多い

19. (1) 十二指腸潰瘍
(2) 腹部超音波検査
(3) ? p 342を参考
(4) α -フェトプロテイン (PIVKA-II)
(5) 経口 : A型、E型 非経口 : B型、C型
(6) 糖尿病、倅仮性嚢胞
(7) ? p 245～249を参考
(8) ヘリコバクターピロリ
(9) クロウン病、潰瘍性大腸炎
(10) 黄疸、腹水、食道胃静脈瘤破裂、肝性脳症

20. 5 → IV型アレルギー : ツベルクリン反応、接触性皮膚炎、移植拒絶反応

21. 5 → 遅延型アレルギー (反応)

22. 2, 4 → 他の症状 : 円板状皮疹、口腔腫瘍、関節炎、腎障害など

23. 1, 2 → 3 : 上下肢の近位筋の筋力低下